

# 市政課題に対する重点要望

平成27年5月

札幌市議会自由民主党議員会

平成27年5月22日

札幌市長 秋元 克広 様

札幌市議会自由民主党議員会

会 長 三上 洋右

市政課題に対する重点要望について

我が会派は、改選後の今後の市政運営に関し、札幌市として積極的な姿勢で市政執行に当たるべきと考え、今回、重点要望として取りまとめ提出するものであります。

つきましては、今後の市政課題に対し真摯に向き合い、十分な協議検討を行い、必要な措置を講じるよう要望する次第であります。

# 要 望 事 項

1 超高齢化と人口減少社会の到来、北海道新幹線の早期札幌延伸をはじめ、冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致に向けた新たな課題に対応するため、魅力ある都心づくりと地域の日常生活を支える拠点の再整備、道路交通の利便性と円滑化のための公共交通のあり方など、札幌の更なる発展に向けた新たな都市づくりを推進すべきである。

つきましては、以下の事項について特段のご配慮を願いたい。

- ① 北海道新幹線の札幌延伸・早期開業と JR 札幌駅周辺の再開発推進
- ② 地下歩行空間のネットワーク化、創世 1.1.1 区と市役所整備の推進
- ③ 地域中心核における地下鉄駅周辺、商店街などの活性化
- ④ 公共交通の利便性（サピカ導入・地下鉄延伸等）と空港及び道路交通の円滑化の検討による総合交通体系の推進

2 札幌の経済発展のため、国際観光、中小企業の育成・振興策等の拡充による産業育成の取り組みや若者世代の雇用創出を図るべきである。また、冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致による国際ウインタースポーツ都市の実現を目指すとともに、文化芸術の環境整備を推進し、観光都市の振興戦略について積極的に取り組むべきである。

つきましては、以下の事項について特段のご配慮を願いたい。

- ① 中小企業の育成・振興策の拡充と、地域要件等を強化した地元企業への発注拡大
- ② 企業誘致や起業家支援などの産業づくりの推進

- ③ 若者への就労支援と関係機関との連携
- ④ 将来の活用を見据えたコンパクト五輪構想の検討と、スポーツ都市としてふさわしい都市づくりの推進
- ⑤ MICE の推進、丘珠空港の活性化等による観光都市戦略の整備
- ⑥ 文化財の活用と文化芸術活動の環境整備と振興

3 女性が輝き安心して子どもを生み、育むことができる環境を整備し、少子化対策の一層の推進を図るためには、経済面や施設整備を含めた、一体的な環境の充実に努めることが重要であることから、待機児童の解消や各種制度の改善を図るとともに、女性が子育てと仕事が両立できる社会環境の構築を目指すべきである。

つきましては、以下の事項について特段のご配慮を願いたい。

- ① 産後ケアの充実と「保健センター」機能強化による育児環境支援
- ② 子どもの医療費、保育料の無料化の実現
- ③ 3歳児から就学時までの幼児教育の無償化推進
- ④ 多様な保育ニーズの充実と地域ニーズに対応した保育所整備を促進し、待機児童の解消を推進
- ⑤ 「小1の壁」の解消に向けた放課後児童対策の充実強化

4 急速な高齢化社会の進展や生活困難者の急増に伴い、各種支援体制の強化が求められており、また、市民が地域で安心して暮らし続けられる社会の実現に向けた各種施策の推進の必要性が叫ばれていることから、以下の事項について特段のご配慮を願いたい。

- ① 認知症の早期発見、介護予防、健康づくりのため、保健・医療・福祉・介護などの専門機関の連携を強化した健康医療先進都市の実現
- ② 障がい者の生活自立支援と生活困窮者の就労支援策の充実
- ③ まちづくりセンターの機能強化と町内会・老人クラブの加入率向上を目指した支援拡充
- ④ 地域における防犯活動の充実による安全対策の推進

5 ごみ収集や緑化、新エネルギーの活用など、人と環境に配慮した生活環境の推進と、耐震化の促進等による災害に強い安心で安全な街づくりへの取り組みが求められており、更に、除排雪のレベルアップを図り快適な冬の都市環境の創出に努めるべきと考える。

つきましては、以下の事項について特段のご配慮を願いたい。

- ① 「さわやか収集」の拡充等、地域の生活環境の改善
- ② 雪氷等の新エネルギー活用検討と省エネ・環境対策の推進
- ③ 災害時、特に冬季を想定した避難対策の充実
- ④ 公共施設及び民間施設の耐震改修の促進
- ⑤ 交差点やごみステーション及び生活道路の除排雪強化と、パートナーシップ除排雪の見直しによる不公平感の解消
- ⑥ 除排雪事業を担う企業への育成支援

6 子どもの学力、体力向上を図るため、学力テストや実践的研究を分析し、学習方法等の改善につなげ、教育成果の向上を推進することが必要であり、更に、特別支援教育やいじめ対策の強化に努め、学校機能の充実を目指す

べきである。

つきましては、以下の事項について特段のご配慮を願いたい。

- ① 子どもの学力向上のため、学力テスト結果の分析・公表と子どもの習熟度に応じた学習方法の充実推進
- ② 子どもの体力向上のための育成支援の強化
- ③ 特別支援学校と企業連携による就労訓練事業の推進
- ④ いじめ対策強化と未然防止の推進

7 限られた財源の中で、効率的な事務執行と積極的な未来への投資を行うためにも、行財政の健全化が最も重要と考えられ、更に、今後の地方創生に向けた課題解決に全力で対応することが求められている。また、職員が意欲を持って仕事ができる環境を整備し、行政サービスの向上を図るべきと考える。

つきましては、以下の事項について特段のご配慮を願いたい。

- ① 効率的な事務執行と未来的投資の推進
- ② 道及び道内市町村との連携による地方創生に向けた行政課題対応
- ③ 機能的な市政運営に向けた組織体制の見直しと女性職員の登用推進

以上